

横浜市国際戦略

別冊

新型コロナウイルス感染症への 国際事業の対応と今後の進め方

横浜市

令和3年2月

横浜市国際戦略

別冊 新型コロナウイルス感染症への国際事業の対応と今後の進め方

目次

1 世界における状況	2
2 本市のこれまでの取組	
（1）海外諸都市等とのネットワークをいかした物資調達	3
（2）海外事務所を通じた諸外国の社会経済情勢等に関する情報収集	4
（3）在住外国人に向けた対応	5
（4）市内企業の海外ビジネス支援	6
3 今後の取組の方向性	
（1）在住外国人支援の強化と若い世代の国際交流の新たな手法の確立	7
（2）変化・ニーズを踏まえた海外ビジネス支援	8
（3）海外諸都市や国際機関等と連携した感染症対策への貢献	9

1 世界における状況

新型コロナウイルス感染症の流行は、その中心地を、中国から米国・欧州、中南米・アフリカへと移しながら世界規模に拡大し、2021（令和3）年1月、世界の感染者は1億人を超え、死亡者数は200万人を上回りました。国別では、2500万人を超える米国、1000万人を超えるインドに次いで、ブラジル、ロシア、イギリスと続いており、インドや中南米諸国における感染者の増加に加え、イギリス・フランス・スペインの1日当たりの新規感染者数が2万人を超えるなど、ヨーロッパをはじめとする各地域においても感染が再拡大しています。

2020（令和2）年の世界の実質GDPは、国際通貨基金（IMF）の公表で▲3.5%（2021（令和3）年1月）となるなど、大きなマイナス成長が予測され、その広がりも地球規模となっています。「経済財政運営と改革の基本方針2020（令和2年7月閣議決定）」では、世界経済の大幅な落ち込みと不確実性の高まりを指摘し、各国経済への影響は甚大となり、今後の回復の見通しも不透明な状況にあるとしています。日本国内においても、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言などによる経済活動の停滞の影響により、令和2（2020）年4月～6月の国内総生産（GDP）は年率28.1%減となり、過去最大の落ち込みを記録しました。

国際的な人の往来に関しては、国際航空運送協会（IATA）の発表によると、2020年の世界の航空旅客数は最終的に前年比▲66%と予測されています（令和2年9月時点）。我が国では令和3年1月時点で、152の国・地域に滞在歴のある外国人等について、特段の事情がない限り入国を許可していませんが、政府は令和2年10月、感染状況が落ち着いている国・地域（豪州、シンガポール、タイ、韓国、中国（香港及びマカオを含む。）、ニュージーランド、ブルネイ、ベトナム、台湾）について、当該国・地域に滞在歴のある外国人を上陸拒否の対象から除外しています。

2 本市のこれまでの取組

(1) 海外諸都市等とのネットワークをいかした物資調達

本市では、市内のマスク不足の状況に対応するため、上海事務所を通じ、友好都市である上海市人民政府の協力の下、メーカー情報の収集や生産現場の確認などの活動を行い、令和2（2020）年6月末までに457万枚のマスクを調達しました。調達したマスクは、市内の医療機関や福祉施設、保育所、放課後児童クラブなどの児童福祉施設及び学校等へ配布しています。

また、上記ルート以外の医療関連物資調達の支援も実施しているほか、本市との交流の歴史を培ってきた中国の友好都市等（上海市、北京市等）から、マスクや消毒液、医療用手袋などの医療関連物資の寄附の申し入れを受け、受領しました。

本市の海外諸都市等とのネットワークを、市民の安心な生活の実現に繋げています。



上海事務所による生産現場の確認



上海市人民政府の協力の下、調達したマスク

(2) 海外事務所を通じた諸外国の社会経済情勢等に関する情報収集

市内企業・団体等の参考情報としていただくため、海外事務所を通じ、現地における市民生活への影響、経済活動の動向、感染症対策等について情報収集を行い、各種媒体を通じ発信しています。

これまでに計 28 回、海外市場の動向や医療システムなど、調査・把握した情報をレポート等にまとめ、各海外事務所ウェブサイトですぐ、発信してきました（令和 3（2021）年 1 月末時点）。

（調査レポート例）

- ・「NYの医療システムは感染拡大にいかに対応したのか」
- ・「コロナ危機とドイツ経済 ～旅行・ホテル業界、外食産業編～」

また、神奈川新聞においても「コロナ禍の世界 横浜市駐在員レポート」と題して、27 回にわたり寄稿しました（令和 3（2021）年 1 月末時点）。



米州事務所ウェブサイトにおける
NY州・市の現地情報レポート



フランクフルト事務所ウェブサイトにおける
現地情報レポート

(3) 在住外国人に向けた対応

10万人を超える在住外国人に向けて、本市及び横浜市多文化共生総合相談センター（（公財）横浜市国際交流協会（以下、「YOKE」という）に設置）のウェブサイトを活用し、多言語での情報発信を行うとともに、横浜市多文化共生総合相談センターと国際交流ラウンジが連携し、11言語で新型コロナウイルス感染症に関する問合せ・相談に対応しています。

特別定額給付金に関しては、多言語版リーフレット（8言語）の作成及び横浜市特別定額給付金コールセンター多言語専用ダイヤルにおける多言語支援に、YOKEが対応しました（対応件数1,377件）（令和2（2020）年5月29日開設～9月30日閉鎖）。

また、18区へのタブレット等通訳機器及び翻訳機器の配備を実施し、相談対応を強化しています。



特別定額給付金
中国語（簡体）版リーフレット



タブレットを用いた通訳対応

(4) 市内企業の海外ビジネス支援

令和2（2020）年5月に本市の上海事務所長が「ICTでコロナと共存する中国・上海」をテーマに講演するなど、オンラインセミナーを通じて現地事情や海外ビジネスに関する情報提供を行っています。また、ジェトロ（独立行政法人日本貿易振興機構）と連携し、オンラインで開催されている国際的な展示商談会への市内企業の参加を後押ししています。

また、持続可能な都市づくりの実現に向けた知見の共有と、市内企業のインフラビジネス展開支援を目的として毎年開催している「アジア・スマートシティ会議」については、令和2（2020）年度はオンライン（無観客）形式で開催しました。



オンラインセミナーでの説明の様子
(上海事務所)



第9回アジア・スマートシティ会議の様子

3 今後の取組の方向性

(1) 在住外国人支援の強化と若い世代の国際交流の新たな手法の確立

感染症対策の長期化が見込まれる状況下において、10万人を超える在住外国人への情報提供や相談対応を着実に実施するため、新しい生活様式への対応を踏まえた「くらし・経済対策」の一環として、区（窓口及び国際交流ラウンジ）やYOKEにおいて、ICT機器を活用した通訳・翻訳対応の更なる充実、相談事業等のリモート化支援、感染症防止策の強化等を進めます。

具体的には、今後も増加が見込まれる生活相談等に機動的に対応するため、区窓口等への通訳・翻訳機器の全区配備台数の拡充を進めるほか、国際交流ラウンジにおいて感染症対策とラウンジ機能の強化の両立を図るため、日本語教室等のリモート化に向けた受講者貸出用端末の導入を進めます。

また、国際的な人の往来が制限される状況下において、留学や海外姉妹校の相互訪問など若い世代の国際交流の機会が減少しています。東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンの交流や姉妹都市等の周年事業の機会を捉えて、オンライン会議ツールやリアルタイム翻訳システムなど、若い世代に向けたオンラインの効果的な活用による国際交流の手法を確立します。

(2) 変化・ニーズを踏まえた海外ビジネス支援

新型コロナウイルス感染症拡大を受けた事業戦略やビジネスモデルの見直し、また、アジアにおけるサプライチェーンの変化など、市内企業の海外事業への影響が続くことが想定されます。さらに、海外との往来が制限されるなか、オンライン上の商談・取引などへの関心が一層高まることを見込まれます。こうした状況の変化や市内企業のニーズを踏まえ、関係機関や海外事務所と緊密に連携をとりながら、販路拡大やマッチングに向けた支援を進めます。

市内企業のインフラビジネス展開のこれまでの主な対象国のうち、ベトナムとタイについて、令和2（2020）年7月からビジネス上の往来の再開に向けた申請が始まりました（令和3（2021）年1月末現在、一時停止中）。これらをはじめとする新興国の都市との連携を推進し、スマートシティ開発の需要を市内企業のビジネス機会創出につなげていくため、Y-P O R Tセンターの進化・高機能化を進めます。

(3) 海外諸都市や国際機関等と連携した感染症対策への貢献

姉妹友好都市等との連携関係、アジア太平洋都市間協力ネットワーク（シティネット）、本市がニューヨーク市などとともに参加するSDGsリーダーシップ都市連合など、二都市間・多都市間の様々なネットワークを活用しながら、各都市における新型コロナウイルス感染症対策のベストプラクティスの共有を進めます。

また、市内に拠点を置くITTO（国際熱帯木材機関）、WFP（国連世界食糧計画）、FAO（国連食糧農業機関）等の国際機関との連携事業や、JICA事業である「マラウイ共和国リロングウェ市無収水対策能力強化プロジェクト」への協力を通じた手洗い用の石鹼や消毒剤等の物資の供与、水道水の塩素消毒の適正管理等の実施など、途上国等における、水・衛生分野をはじめとした同感染症の拡大防止に貢献する技術的支援を進めます。